

峰寿園だより

NO.11

発行：高原町養護老人ホーム峰寿園
発行日：平成30年2月23日
HP：YAHOO「峰寿園」で検索

防犯機器を整備中

防犯システムの更なる強化

平成二十八年七月、神奈川県相模原市の障害者支援施設において、多数の入所者が殺傷されるという痛ましい事件が発生しました。このような事件を未然に防ぐため、現在、養護老人ホーム峰寿園では、不審者の侵入に対処する設備として既存の防犯システム（正面玄関防犯カメラ・赤外線警報システム）

★人感センサーライトと防犯カメラを施設南側に新たに設置。



に加え、新たに施設南側に赤外線警報システム一機・人感センサーライト二機・防犯カメラ二機を、更には一一〇番通報システム装置を新設するなど、防犯強化に向けた工事が着々と進められています。今回の整備は、高齢者施設防犯対策強化事業として町が事業主体となり国の補助事業を活用して実施されているものです。

★赤外線警報システムとモニター映像で侵入者を確認できる。



★緊急時に対処するため「一一〇番通報システム」を新設。



★今回の整備で施設南側周辺の状況を監視できる。



「手作りの雛人形」

利用者が雛人形作り

三月三日の桃の節句を前に、利用者の皆さんが手作りの雛人形を作りました。

ヤクルトの容器をベースに、カラフルな色紙で衣装を作り、思いの顔を創作しながら雛人形を作っていました。

★幼い頃を思い出しながら雛人形作りを楽しんでいました。



★二月の誕生者★



●黒澤津鈴子さん(八十六歳)



●録田ツユ子さん(八十六歳)



●吉ノ菌幸雄さん(八十四歳)



●深草ヨシさん(八十歳)



●懸田勝美さん(七十歳)



平昌オリンピックも後半入りました。メダリストのインタビューでは「支えてくれた人に感謝したい」という言葉をよく耳にします。人はどんな時も人からサポートを受けているもの。そのことに気づかなければ感謝の気持ちは芽生えてきません。感謝の気持ちに気づけないのは、それを当たり前のことと思っているからではないでしょうか。仕事においてサポートしてくれるのが当たり前。いつも仕事をしてくれるのが当たり前という気持ちであっては、感謝の気持ちは育つどころか気づかないまま消え去ってしまいます。また、人の悪い要素ばかり目にしてしまうと、ネガティブな発想になり文句ばかり発してしまいますが、人の良い要素に注目してポジティブな発想を心掛けることができれば、自然と感謝の気持ちを持ちやすくなってくるのではないのでしょうか。「感謝の気持ち」大切にしたいものです(倉)。

感謝の
ついで

